

令和6年度・後期 議会モ二夕一事業報告書



I. 議会モニターと議員の意見交換会 (P2~P6)

II. 議会モニターから書面提出のあった意見等 (P7~P15)



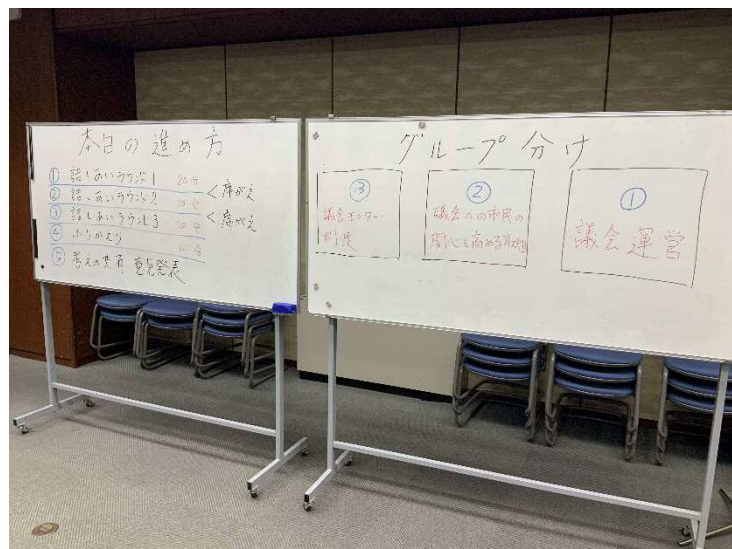
Ⅰ. 議会モニターと議員の意見交換会

1. 開催概要

- (1) 開催日 令和7年3月26日(水) 10:00~12:00
- (2) 場所 議員全員協議会室
- (3) 出席者 議会モニター6名、議員9名(議長、広聴広報委員)
- (4) 意見交換 班に分かれてのワークショップ(ワールドカフェ)

【テーマ】

- ① 議会の運営について
(議論を深める手法、会議進行の改善点など)
- ② 議会への市民の関心を高める取組について
(傍聴者を増やす取組、主権者教育など)
- ③ 議会モニター制度について
(制度の評価、改善点など)



2. 議会モニターからの主な発言内容

【 議会の運営について 】

- 1つの議案に対して議員が連携して深掘りし質問してほしい。
- 当局の答弁が聞こえない。答弁が長い。
- 一般質問で聞くのではなく担当課に聞いても良い内容もある。
- 質問時間を確保する取組が必要ではないか。
- 質問内容を整理して聞いてほしい。
- 一般質問時に全員出席は非効率ではないか。
- 模擬議会などの開催により議会に関心を持ってもらう。
- 寝ている人や私語がある。緊張感を持ってほしい。
- 時間が制限されるなか、結論、答えが深まらないうちに、次に行ってしまう。
- 同じ質問が多くある、議員同士で共有をしてはどうか。
- 会派を超えた話し合い（調整）が必要ではないか。

【 議会への市民の関心を高める取組について 】

- 選挙の時だけでなく議員はいろいろ足を運ぶべきではないか。
- 地域に議会活動の発信場所を設けてはどうか。
- 各議員の政策や考えをもっと発信していく必要がある。そのためにも、議員の人となりや活動発信をして関心を持たせることが大切だと思う。

- 議員が市民の皆さんに認知してもらうことが大切(住んでいるところ以外でも)。
- 情報発信は受け取る側の事も考えて(SNSも含めて)YouTubeも長くて見づらい。
- 行政への関心を高めることが大切(今、何を行っているのか)。
- 日ごろから行政職員が地域を回りその結果などを議会で議論するようにすればよいと思う。
- 議会との関わりを増やす。
- 議員にもある程度のタレント性が必要ではないか。
- SNS (YouTube) の発信を今風にしてもっと関心を高めるようにしてはどうか(ショート動画等)。
- 行政(市長部局)の窓口となって、議員等が市民の声を聞くことも良いのではないか。
- 1つずつ取り組んでいくこと。行政(政治)に関心がないと議会を見てもわからない。
- 議員の普段の活動を発信すること。
- 議会中継をTVモニターで目のつく場所に。
- まずは地域の問題を解決してほしいが、行政は担当外になるケースが多いのでそこに議会(議員)が入って欲しい。
- 協働のまちづくりをもっと積極的に活かす取組も必要ではないか。

【 議会モニター制度について 】

- モニターの期間は最低でも2年。モチベーションが違うと思う。
2年目に評価が出来る問題意識が、モニターさんの活動として地域住民に聞いてもらい、議会にフィードバックが出来る。モニターさんをフル活用してほしい。
- モニター会議を増やしてよい（4半期1回程度）
- モニター制度自体を知らない。もっと周知していく必要がある。
- 市民（自分たち）の議員が直接地域に来て話し合う事が大切。
気軽に接することができる。
- 映像だけでなく「字幕」「言葉」で説明するような取組が必要。
- 議会中継もウェブで見ている。
- ダイジェストでまとめて見やすく配信するなど、発信の仕方を工夫してほしい。
- 行政に関心が無いとダメだと思う。
- 交通費を支給してほしい。
- 若いモニターに参加してほしい。
- 平日は仕事があるため開催日が問題である。
- モニター制度の拡充が必要ではないか。

- モニターの人数や職種を増やした方が良い。
- 議会だよりは市民に関心を持って欲しい。
- 関わり方を工夫する。
- ウェブでの参加が必要。
- 行政や議会に興味を持ってもらわないと進まない。
- 議会改革の評価について、どういう事が評価されたのか。
- モニター、懇談会、議会だより等は市民への発信の仕方が評価された。
- 議会モニターはすごくいい制度だと感じている。



II. 議会モニターから書面提出のあった意見等（～3月末）

議会モニターからは、書面（文書やメール）をもって随時、意見等の提出があります。

以下は議会運営や議会だよりについていただいた意見等です。

（※一部要約）

■No.1 ■意見区分：議会だより第79号、その他

- ① No.78より内容的にはよかった感じがしました。
- ② 語ろう市議会×なのはな隊、副隊長と話し合う機会がありました。もっと議員さんと具体的な話をしたかったとのこと。市民の声が生かされ市政に届けられ活発な活動に期待するとのこと。
- ③ 現行の健康保険証を残す事を国に求めてほしい（人質のマイナ保険証を自公民が考えているのかを追及してほしい）
- ④ 単語帳（用語のひとこと解説コーナgood）

その他・議会モニター活動報告等関係

- ① R6年度前期事業報告書
大変参考になりました。いろいろな人の考え等が記録されていて、自分自身勉強になりました。本当にありがとうございました。
- ② R6年度前期事業報告書を全議員が参考に生かしてくれることに期待するとともに、市民の声が市政にも生かされることを願っています。
- ③ 国会や県議会等の質問通告書方法だけでなく、一関市の地域が抱えている課題についての質問通告書であってほしいと祈っています。

■No.2 ■意見区分：本会議（12/9）

- ① 傍聴者がはじめて16人以上いたようです。その影響が議会会場にも伝わったようで、よりよい雰囲気の中で一般質問がスタートしたことがよかったと思います。
- ② 質問通告書を拝見させていただきながら傍聴しました。6月、9月と違って、うれしく思います。一関市に関係した内容が多くなった思いがしました。まずは、一関市という地域を全体的に見渡した課題を考えながらも取り組んでほしいと思います。期待しています。
- ③ 廃校等の利活用について、8年前位から前教育長や市に願っていたのですが残念ながら腰をあげてくれませんでした。来年の議員改選期前になんとかできればと祈っています。
- ④ 農業者支援、高齢者支援等について一般質問で出されたことにうれしく思い感謝しています。今後よりよい方向に進むことに期待。
- ⑤ 議会モニターの意見や提言が生かされていることに感謝します。

■No.3 ■意見区分：本会議（12/9）

- ① 6月、9月の議会より質問議員の話をしている議員の人が増えてきている姿が印象的でした。今後もさらに増えることを期待。
- ② 質問者に対する答弁者の説明が以前より分かりやすく考えて答えている様子がみられました。大変ですが、これからも頑張してほしいと思っています。（互いに人の話を聞く（聴く）ことが大切です）
- ③ 議長さん、6月、9月より進め方、議長席の行動、動きがよくなった感じがしました。ご苦労様です。これからさらに期待いたします。
- ④ 質問通告書の質問要旨が分かりやすく書かれていれば、傍聴者ももっと関心をもって見学できるのではないかと思います。（通告書を書く側も大変ですが）（市民の声も大切にしてください）
- ⑤ 質問者も答弁者も通告書等を事前によく読んで考え検討して話し合っしてほしいと思います。（“地域”議会の役割を考えてね）
- ⑥ いろいろな体験、経験を議会に活かしてください。（健康にも留意してください）
- ⑦ 議会モニターと議員との意見交換会（後期）を楽しみにしています。（全議員に合うことを期待）
- ⑧ 日頃の議員活動のさらなる充実を期待しています。

■No.4 ■意見区分：本会議（12/13）

- ① 補正予算について23件大変お疲れ様でした。なんとも簡単に可決することに不思議に思いました（市民から集めた税金ですよね？）
- ② 補正予算のきちんとした説明があっても良かったのではと感じました。（議員さん、市職員、傍聴者もどのように思ったのでしょうか）
- ③ 色々な事業内容の確認をするだけの質疑で終わらせないで欲しいと考えました。
- ④ 予算質疑の心構えと基礎的なことがありそうな思いがしましたが？
- ⑤ 繰り越しがあった場合のチェックをすることが必要と考えます。

■No.5 ■意見区分：本会議（12/3・6・9）

- 本会議での市側の提案・答弁について（継続意見）
 - ・ 議会において、市長や副市長が条例や規則などの提案理由の説明がある。
特にも、副市長の提案理由説明は一行の提案事項を読み上げるだけで、内容等は関係部長が答弁するという市長答弁のシナリオと同じになっている。
市長の場合は、やむを得ないとしても、副市長の場合は、関係部長と同様に当局の説明側になって詳細答弁した方が良い。毎回のことであるが、市長より副市長がただ座席を暖めているように見える。
→ 出席するなら副市長の説明等を含め、存在意義を示してほしい。
- 議員の一般質問と当局の説明
 - ・ 今回の本会議3、6、9日を傍聴して感じたのは、質問する議員の再質問は、市長や関係部長が説明した答弁内容の繰り返しや確認に止まっており、切込みや追及がほとんどなく、質疑の深まりを感じない。
→ 答弁を聞いてからの再質問ということもあり、議員側にはまとめや整理の時間が足りないのかもしれないので、再質問は後刻なり後日の設定を含め、検討を望みたい。
- 当局の一般質問に対する答弁と再質問のやり方について（具体例）
 - ・ 3日目の佐藤真由美議員の質問・再質問で「産業振興会議」の構成員の縮減等に対する議員と当局の応答がなされたが、議員の切込み不足や当局の質問の理解不足に時間切れも加わって両者の質疑がかみ合わないまま（縮減の必要性ともたらされる効果、なぜ縮減したのか具体的理由）、そして傍聴の私たちにも内容がよく分からないまま終わってしまいました。
→ 答弁を聞いてからの再質問ということもあり、議員側にはまとめる時間が不十分かもしれませんので、再質問は後刻なり後日の設定の必要になることも予想されます。時間を含めて再検討を願いたい。

■No.6 ■意見区分：その他

- ① 予算・決算常任委員会設置（改選前に判断）良いことだと受け止めています。提言が生かされていることに感謝いたします。
- ② 他の議会改革検討項目のうち、模擬議会について市民の関心を高めるために取り組もうとすることはとても良いことと思っています。開催できることに期待しています。“夢に挑戦できる市に挑戦”してください。（議員さんも含めて）
- ③ 次期一関市長選について佐藤善仁氏再選出馬への「力強い市実現を」市議会定例会で力強く答弁、引き続き仕事をする決意を述べたようですが、1期4年での残されていた課題があり、次期実現して下さることを望みます。（くれぐれも、元気で健康には留意してください）
- ④ 市議会だより、あらためて、他の市議会だよりも参考にしながら市民がさらに関心を持つような、宝物を作成していただければと思います。

■No.7 ■意見区分：本会議（2/19・21）

代表質問・一般質問大変ご苦労様でした。来年度に向けて質問力向上を期待しています。※市長答弁・職員答弁・議員質問手法が傍聴者にもわかりやすく工夫してね。

- ① 質問内容を練り直し、要点を絞って話をするにより質問が成功につながると思います。（時間の短縮化？）
- ② 地域を視察し答弁や質問のネタの中身を集めてほしいと考えます。市民との信頼関係も深まるのではと思っています。
- ③ 目指してほしい！今年は4年に1回の市長・市議会議員の改選期です。投票率がアップしてほしいものです。最近の投票率が低い感じがします。投票率の低い中で市長や議員が選出されている思いです。これでは本当に民主主義といえないのではと思います。投票率をアップするための話し合いを考えてみる時期です。
- ④ 市の未来を見据えて（市の夢に挑戦できるまち）
 - ㊦ 山積する課題に対応してほしい
 - ・ 高齢化で働き手のない農地等は荒廃していく心配があります。
 - ・ 目先のことなく、市の将来の事を真剣に市民と話し合ってほしい。
 - ① 市のためにしっかりと働いてくれれば報酬の増額をしても問題は無いと考えますよ。

⑤ 市議会だよりのあり方

市民（読者）が関心をもつ特集の組み方や工夫を考えてみては。

（議会だよりで議会に関心を持つのでは、議会に変化がみられる！）

⑥ 市民と議員さんとの対話の場所の企画・運営の方法を考える時期に来ていると思います。（高齢者と若い人の交流が大切）

■No.8 ■意見区分：本会議（2/21）

- ① 一般質問者の有様等 R6 年の 6 月、9 月、12 月より、R7 年 2 月の質問は丁寧な状況が感じられました。それに対する市職員の答弁も分かりやすく丁寧な説明 good。
- ② 代表質問、一般質問のしかたが以前より少し向上したような印象を受けました。これからもお願いします。
- ③ 今日の傍聴者は以前より増えたようです。傍聴者が多くなることは良いことだと思います。これからも聴きに来る人を大切にしながら要点を考えながら発言してください。
- ④ 議員、市職員さんは、地域を視察し、地域の実態を自分の目で知る事により、質問、答弁等にふさわしい内容の話が多くなることを期待しながら、議会の雰囲気を楽しみたい気持ちです。
- ⑤ 来年度は戦略的な質問等を考えることが大切な時期に来ているのではと思います。
- ⑥ 残念ながら、今日も傍聴して出席者 23 名中、睡眠中 3 名、私語者 3 名、議会中みんなの話を聞いてほしい。（議員同志の共有が大切ではと考えます）

■No.9 ■意見区分：本会議（2/20）

今回は、ネット中継の普及または路面凍結などで議会傍聴席への参加者が少なかったのではと感じた。

- ・ 毎回、市長さんの声が小さいことを他のかたは感じられないのでしょうか。市長さんの答弁のときだけでも機器を活用し大きくすることは可能でしょうか。
- ・ 今回の質問通告書を手にしたときに、来年度に向けて類似内容が多いと思った。答弁も同じようになるのかなと思った。しかし、「昨日の質疑応答では概要だったので、私は詳細について質問する。また朝 3 時まで時間を要した」と話されていた。他の議員からは笑い声のように聞こえてきたが、拍手で熱意努力にこたえたく思った。議会は共感し拍手してはいけないところですか。

- ・ 家庭教育が大切とのべられていた。「逞しく生き抜く力」を人生の先輩として大人が示していく、その一歩がここ強会にもあるように思えた。
- ・ 人口減少への対処、自然減のなかには自死率の高さもあると思う時に、少子高齢化で寄り添える人も少ない、支援方法があること自体も目に耳に心に届かない。改めて地元地域でコミュニケーション強化していく機会を増やしていかなければと思えた。
- ・ 国保の金額が県と市の格差に驚いた。
- ・ 改めて、人口減が加速している中で、市職員の数、議員の数などは考慮しなくていいのでしょうか。自分のお財布だったらと思えた。
- ・ 他のモニターさんがのべられたように、各地域からモニターが参加され、参加費用は求めません。どうかよりよくなっていく議会、そして市政でありますように願います。

■No.10 ■意見区分：その他

- ① 真のリーダーとは励ましと率先の人と思います。
(市長・副市長、部長、課長、議会議員が)
- ② 大切な事業計画等は一日にして成らず、一步一步挑み抜け→結果は必ずついてくるはずです。
- ③ 信頼を結ぶ、第一歩誠実と笑顔の対応と思いますよ(市長、副市長、市職員、議員さん方のさわやかな挨拶の習慣化)
- ④ 心配り、目配り、心配りを来年度はいろいろな不祥事を減らしてくださることを祈っています。
- ⑤ 色々な事に対する復興、福来を心待ちにしています。(大変でしょうが生きているから立ち上がれるのですよ。)

過去ではなく、今が大切であることを意識して生活活動する。

■No.11 ■意見区分：通常会議

1 予算審査特別委員会

- ㊦ 予算審査特別委員会(3/3)を初めて傍聴させていただきました。本会議より真剣に取り組んでいる雰囲気が伝わってきました。
(予算という事もあってでしょうか?)
いままでには見られなかった様子に喜びを感じました。これからも今日のような姿が傍聴できればと思っています。

- ① 予算案の件、質問者の内容も答弁者の内容も比較的是っきりしていてわかりやすい場面が多くありました。ありがとうございました。
- ② 質問者も答弁者も事前に提出資料を読んで分かっているはずです。話すポイントに付箋等を配って話をすると時間をスムーズに活用できる。と思いませんか？工夫してみてください。
- * 目的がはっきりしている質問、答弁を計画的に考えながら工夫・努力することを望んでいます。

2 その他

- ⑦ 行政側、議員側の皆さん、上からの目線だけでなく市民の目線で色々な事を考え取り組む心がけが大切と思います。
- ⑧ 不正入札等再発防止への項目、一関市議会調査特別委員会で提言者案がまとまったようですが実践に向けて頑張ってください。（不祥事に対する信頼の回復に努力しましょう）

■No.12 ■意見区分：本会議（2/20）

- 本会議での一般質問に対する当局の答弁と再質問について
- ・ 2月議会ということもあって、議員の一般質問に対する市側の答弁が、前置きなどが長過ぎるとともに質問に対しての適切、的を射たものになっていないと感じます。答弁が長いのもあって、結局、市側の答弁の再確認に終始しているように見え、突きつけた討論になっていない。
→ 例えば、最初の答弁を終えたら、再質問は時間・間をおいて議員側が、しっかり最初の答弁内容をしっかり確認・把握したうえで、別途の時間設定で行うなど討論の質を上げる工夫を望みたい。
 - ・ 議員側の再質問は残時間合わせのために質問項目を設定しているように見えて仕方ない。
→ 質問は短くまとめ、突っ込んだ内容にしてほしい。
- 一般質問と当局の説明について
- ・ 毎回、本会議を傍聴して感ずるのは、質問する議員の再質問は、市長や関係部長が説明した答弁内容の再確認に止まっており、それ以上の突っ込みや追及が殆どなく、単純な一往復だけの質疑での深まりを感じない。
→ 事前に、当局に質問項目を提出し、必要な数値や情報を議員側に渡しておき、議員は事前にそれを事前勉強して再質問を行うなども一方法である。

■No.12 ■意見区分：本会議、委員会

2月～3月の議会、特別委員会に何度か傍聴させていただきました。

特に3月3日(月)、3月13日(木)では、R6年6月、9月、12月の議会傍聴させていただいた時の雰囲気よりも行政側も議員側の人々の真剣な様子を見ることができ喜んで帰宅することが出来ました。

- ① 3月3日(月)、3月13日(木)の市長さんのしっかりとした説明について、みなさん真剣に聞いているようでした。市長さんは分かりやすく、しっかりとした口調で述べていたからと思いました。
- ② 議長さんも今までにないしっかりとした進め方で傍聴者にも伝わってきました。
- ③ R7年4月からスタートする運営では、さらなる向上に期待しています。
- ④ 議案等第5～第38号、発委等審議大変ご苦労さまでした。(今後に生かしてくれることを願っています。
- ⑤ 私は4月からはモニターという立場でなく見守っていきたいと思っています。
(1年間ありがとうございました。)

その他

- ◎ 人は誰でも転んで学ぶ
- ◎ 人(市民)の心を知らずして道は拓けぬ